

昨年の暮れに「動かしながらパノラマになる」デジタルカメラを買いました、話は前から聞いていたので実際買って撮ってみようと思いました。



上の写真は、自宅の直ぐ下(約40m)の自称「キヨミズツリー」の展望スペースで撮影したものです。カメラを北の鹿島槍近辺に合わせシャッターを押しながら左から右に均一のスピードで動かします。山で言えば、戸隠から浅間温泉上の三才山・美ヶ原^{うつくしがはら}・鉢伏山・蓼科山(木立の中)。街で言えば、大町市から始まり、池田町・安曇野市・松本市・清水高原がある山形村・塩尻市・朝日村といったところ。

180°のパノラマのイメージの写真がとれるかどうか?・・・見た目では十分撮れていると思います。このような景色を撮ることが多いと思われるのでとりあえず便利に使いそうです。目標とする景色は、別荘の一番上(標高約1500m)通称「水のみ」の元キャンプ場の駐車場から徒歩で約40分の展望台(約1700m)から見た、穂高連峰と槍ヶ岳を正面に常念岳から安曇野平までの180°のパノラマ写真です。

目標とする景色を出来よく撮るためには、パノラマ撮影を本番まで十分練習することが必要と思い、家の下に散歩に行った帰りに下から見た自分の家(中央)と左の山本さん宅・右の大内宅さんの写真を撮ってみました。



山本さん宅

澤田宅

大内さん宅

実際の写真はもう少し横長でそれをカットしたのですが、2枚の写真から感じると、カメラの操作技術で360°も出来そうですし、横以外でも景色を表現出来る写真が撮れる気がする。

(この方法でパノラマ撮影をすると、画像の長さが自由になることが分かりました)

